

# ミャンマー国内に居住するミャンマー国民 に対する短期滞在数次査証（マルチビザ）について

平成26年1月14日

在ミャンマー日本国大使館

2014年1月15日より、ミャンマーとの一層の交流発展を目的として、ミャンマー国内に居住するミャンマー国籍の方を対象とした短期滞在数次査証を発給することとしました。

この数次査証の有効期間は最大3年で、1回の滞在期間は15日です。

対象者等は以下のとおりです。

## 1. 対象者等

ミャンマー国内に居住するミャンマー国籍所持者で、我が国で行う活動が「短期滞在」に該当し、ＩＣＡＯ標準のＭＲＰ（機械読取式旅券）又はＩＣ一般旅券を所持し、かつ数次査証の発給を希望される方のうち、次のいずれかに該当する方。

（１）申請時から遡り、過去3年間に我が国への短期滞在での複数回の渡航歴があり、その間に我が国国内法令に違反するなど、我が国における入国・在留状況に問題の認められず、かつ経費支弁能力を有する方。

（２）十分な経済力を有する有職者

（３）上記（２）に該当する方の配偶者及び子

<ご留意下さい>

ミャンマー国内に居住していない方、15日を超える滞在を希望される方、ＩＣＡＯ標準のＭＲＰ又はＩＣ一般旅券を所持していない方は本件対象外です。一次有効の短期滞在査証（シングルビザ）の書類を揃え査証申請してください。

## 2. 付与する査証の種類

査証区分：短期滞在

種類：数次査証 滞在期間：15日

有効期間：1年又は3年

### 3. 提出書類

査証申請人が準備するもの	
1. 旅券（パスポート） （ＩＣＡＯ標準のＭＲＰ又はＩＣ一般旅券査証頁の余白が２頁以上あるもの）	1 冊
2. 査証申請書（大使館にて配布又はダウンロード）	1 通
3. 写真（45mm×45mm，申請前 6 ヶ月以内に撮影された鮮明なもの）	1 葉
4. 地区役所発行の居住証明書 （ミャンマー国内に居住していることが確認できる資料）	1 通
5. 公的機関が発給する所得証明書 又は 預金残高証明書及び預金通帳	原本，写し， 訳文（英又は 日）各 1 部
6. 在職証明書	1 通
7. 数次査証を必要とする説明書	1 通
8. その他の書類 上記 1. 対象者等（1）の場合 過去 3 年以内の我が国への短期滞在での渡航歴が確認できる資料 （現有旅券又は旧旅券）  上記 1. 対象者等（2）の場合 世帯員一覧表（Household Member List） 国民登録証（National Registration Certificate） * 日本に渡航歴のある方は，使用済みの査証（原本）が旅券で確認できる場合省略することができます。  上記 1. 対象者等（3）の場合 世帯員一覧表（Household Member List） 国民登録証（National Registration Certificate） * 日本に渡航歴のある方は，使用済みの査証（原本）が旅券で確認できる場合省略することができます。 上記（2）に該当する方との家族関係を証明する資料 （出生証明書，婚姻証明書） < 上記 1. 対象者等（2）に該当する方と別に査証申請される場合には，以下の資料も合わせて提出願います。 > 上記（2）に該当する家族が数次査証取得済みの場合，その方の旅券写し（写真頁及び査証貼付頁） 上記（2）に該当する家族が数次査証未取得の場合，その方の公的機関が発給する所得証明書又は預金残高証明書及び預金通帳	該当数   原本，写し， 訳文（英又は 日）各 1 部   原本，写し， 訳文（英又は 日）各 1 部          1 部  原本，写し， 訳文（英又は 日）各 1 部

#### 4．留意事項

- ( 1 ) 窓口で必ず「数次査証（マルチビザ）希望」の旨をお伝え下さい。
- ( 2 ) 個別の案件によって、その他参考となるべき資料を追加提出して頂く場合があります。
- ( 3 ) 申請人本人が申請できない場合はご相談下さい。
- ( 4 ) 提出書類に不備がある場合は、申請は受理されません。

( 了 )